

# 社会福祉法人光朔会オリンピア 議事録

ホーム長	管理者	リーダー

記入日： 2016年10月31日

会議名	グループホームオリンピア灘 第62回運営推進会議	記入者	上野 鋭一郎 印
日時	2016年10月26日(水)14:00～15:00	場所	オリンピア灘2階
参加者	<p>【入居者】(1階)今仲ヨシコ、住野廣子(2階)貞松美佐子、田邊るり子、寺澤直子、山内ヨシエ、三浦須美子、友利菊、藤本美智子、尾上利計、久保康子(3階)梅澤マサコ、武野圭吾、栗栖文子</p> <p>【ご家族】生田英子(生田久)、栗栖好子(栗栖文子)、友利浩樹(友利菊)、加地明子(尾上利計)、</p> <p>【地域包括】鶴本和香(篠原あんしんすこやかセンター)、</p> <p>【知見を有する者】中村文香(大阪大学大学院人間科学研究科)、</p> <p>【社会福祉法人光朔会】山口元(理事長)、【オリンピア灘】山口裕子(ホーム長・保育事業本部長)、上野鋭一郎(管理者)、大澤由貴(1階ユニットリーダー)、高西翔子(2階ユニットリーダー)、日原佐登美(3階ユニットリーダー)、村上善子(介護士)、高石貞子(介護士)、</p>		
配付資料	<p>レジュメ、月刊オリンピア灘130号・131号(2016年9月・10月発行)、</p> <p>チラシ(Salon de l'Olympia Vol.42)</p>		
<b>議 事</b>			
<p>1. ごあいさつ(上野:管理者)</p> <p>オリンピア灘は10月1日で15年目がスタートした。日々入居者の皆様と楽しく過ごすことができている。これもご家族、地域の皆様のお支えのおかげである。これからも皆様にお支えいただきながら更に色々なことにチャレンジしていきたい。</p>			
<p>2. 運営推進委員の自己紹介(各出席者)</p> <p>14名の入居者様、利用者様に出席していただき、それぞれユニークに富んだ自己紹介をされた。</p>			
<p>3. 行事のご報告</p> <p>(大澤)9月に誕生日を迎えられた住野様と仲の良い清水様の「神戸港が見たい。」「船に乗りたい。」という要望に応え神戸ベイクルーズを楽しんだ。清水様は神戸港をご覧になり「うわ～夢が叶いました！」と大喜びされ、住野様と「海が本当に綺麗やね～」と感想を言い合っておられた。住野様は念願のポートタワーに登られ「高いね～こんなに高かったんやね」と笑顔で仰り、神戸の景色をじーっとご覧になっていた。昼食には住野様のご希望でお好きなチャーハンを召し上がり、大変満足されていた。そのあとのクルージングでもお二人ともお話が弾み楽しい一時を過ごされた。お二人とも大満足のお出かけとなったご様子で、帰りの車内では「次何処行こ～」と楽しく会話が弾んでいた。</p> <p>生田様のご家族は畑で作られた野菜を沢山持って来て下さる。先日も大きな冬瓜を持って来てくださった。皆様大きさにびっくりされ、お話しも弾んでいた。2階3階の皆様にも召し上がっていただいた。</p> <p>(高西)気持ちの良い季節となり皆様料理や洗濯など、家事を取り合うようにされていた。お天気の良い日にはお散歩やお買い物によく行かれている。また、美術館で芸術を楽しまれたり、お墓参りに行かれたりと、入居者お一人お一人がご自分の行きたい所にお出かけされ喜んでおられた。以前より「藤井ワカの赤ちゃんが生まれ</p>			

議 事

たら会いに行きたいね」と切望されていた久保様と田邊様が8月に生まれた藤井wrの赤ちゃんに会いにお宅を訪問された。赤ちゃんの顔を見るとお二人とも「かわいい〜！」と笑顔が絶えなかった。更に久保様が抱かれるとスヤスヤ寝る姿に私たちも癒やされた。また藤井ワ-カが赤ちゃんを連れてオリンピア灘に遊びに来てくれると、我先にと赤ちゃんを抱っこしようと取り合っておられた。

田邊様の102歳の誕生日会では皆様から沢山のお祝いの言葉をかけられ、ご満悦のご様子だった。

(日原)3階の皆様は11月に都児童館で行われる作品展に向けて、それぞれの趣味を活かした作品作りをされた。

楽しい行事が沢山あり、9月にはオリンピア神戸北保育園の園児が遊びに来てくれ、園児達と歌や手遊びを楽しまれた後、一緒にお弁当を召し上がった。ご自分のお弁当を分けてあげようとされたり、折り紙を教え合ったりと、皆様優しい笑顔で子ども達と過ごされていた。また、オリンピア都こども園の園児とも交流を楽しまれた。入居者の皆様は小さな子ども達との交流を毎回本当に喜んで下さっている。9月30日には、オリンピア灘の入居者様全員とデイサービスの方、スタッフが参加し、クラウンプラザホテルでお食事会を行い、敬老のお祝いと、9月生まれの方7名のお祝いをさせていただいた。佐護様の名司会で始まり、皆様ピュッフェでお好きな物を美味しく召し上りたくさん召し上がっていた。また、誕生日のお祝いの際には、武野様がジョークを交え皆様に笑わせながらお祝いの言葉を述べて下さった。福祉体験学習(ワークキャンプ)による中・高校生5名の実習があり、温かく迎えて下さる皆様と楽しい時間を過ごし、グループホームという所を知ってもらう良い機会になった。他にもオリンピア兵庫で行われた「夜カフェ」に入居者の方と遊びに行くなど、地域またオリンピア内各部とつながる機会がたくさんあり、交流を深めている。

(上野:管理者)今年度2回目の消防設備点検と避難訓練を実施した。消防設備は特に問題なしとのこと。

避難訓練の前に新入職員も含め職員全員に天災、津波、土砂災害と様々な事故が全国で起こっている状況も踏まえて、オリンピア灘の避難計画を説明した。また、入居者の皆様と一緒に消火器を操作し、消火訓練も行った。

4. 意見交換

鶴本氏「地域の皆様の見守りをさせていただいているあんしんすこやかセンターでは、11月に認知症研修を篠原あんしんすこやかセンターで開催する。関心のある方は参加していただきたい。」

中村氏「11月5日Salon de l'Olympia「フィリピンの子どもたちに希望の光を」を開催する。フィリピンで児童養護施設を運営する澤村 信哉氏を講師にお迎えし、フィリピンの子ども達の現状をお話しいただく。またハンドメイドの竹サックの演奏も披露して下さる予定である。」

5. 閉会あいさつ(山口 元:光朔会オリンピア理事長)

10月30日からスウェーデン研修が始まる。スウェーデンの最先端の福祉や文化を見て学んで来ることと思うが、海外からオリンピア灘を見学に来られた方はオリンピア灘のケアのすごさに毎回驚かれる。そのようなオリンピア灘に住んでおられる皆様が日々楽しく過ごしていただけるようにこれからも頑張ってください。

○第63回運営推進会議 12月26日(月)14:00-15:00